

# 総 説

## 1. 市の概況

### 概 要

本市は山形県の最南端に位置し、山形県の母なる川「最上川」の源である吾妻連峰の裾野に広がる米沢盆地にあり、北は高島町と川西町に、西は飯豊町に、東と南は福島県に接している。面積は548.51km<sup>2</sup>と広大であり県内の市町村中4番目の面積で、県全体の5.8%を占めている。市域の大部分は山林と原野であり平地は20%程度である。

気候は夏が高温多湿で冬の寒さが厳しい。降雪量が多く、市街地でも平年の最高積雪深が約100cmとなるなど本市全域が特別豪雪地帯に指定されている。

米沢の地名は中世後期から見られ、地名の由来はヨネ（米）のなるサワ（草の生える湿地）との説や、白い水が湧く米井（よねい）があることからきた説などがある。

歴史的には鎌倉時代に地頭が置かれて以降まちが形成され、特に伊達氏が212年間、上杉氏が272年間本市を本拠としたことにより両氏の城下町として栄えた。なお、現在に残る米沢の城下町の基礎を築いたのは、米沢藩初代藩主・上杉景勝の家老で、平成21年NHK大河ドラマ「天地人」の主人公である直江兼続である。

本市は、明治22年4月1日に我が国で最初に市制を施行した31市の中の1市であり、昭和28年から昭和30年にかけて周辺の10村との合併を経て、令和元年度に市制施行130周年を迎えた。また、「置賜（おきたま）地域」と呼ばれている県南3市5町の中心都市として行政、産業、教育、文化等幅広い面での中核性を持っており、平成30年2月に、定住自立圏構想の「中心市宣言」を行い、同年6月には、2市5町と「置賜定住自立圏形成協定」を締結した。

人口は、国勢調査において昭和35年の人口をピークに昭和50年までは減少傾向にあったが、昭和50年から平成7年までは一貫して増加してきた。しかし、平成12年には再び減少に転じ、令和2年の国勢調査人口は81,252人となり、平成27年と比較して約4,700人減少した。

令和2年の国勢調査による本市の産業別就業者は、第一次産業が3.5%、第二次産業が34.5%、第三次産業が62.1%となっており、第二次産業の割合は昭和50年代後半から平成の初めにかけての40数%と比較すると割合が減少しているものの類似都市と比較して、第二次産業の割合は高い。

農業では、水稻を基幹作物とし、全国的に有名な銘柄である「米沢牛」等の畜産とともに、舘山りんごやアルストロメリア、りんどう、アスパラガスといった園芸作物等との複合経営による農業振興を図っている。また、雪菜、遠山かぶ、小野川豆もやしなどの伝統野菜を始めとする地域特産物の産地消と6次産業化を目指した取り組みを行っている。

また、工業では、市内には我が国初の中核工業団地である「米沢八幡原中核工業団地」や平成12年に分譲を開始した「米沢オフィス・アルカディア」があり、米沢織物を中心とした繊維産業から情報通信関連を中心とする精密加工産業に転換してきた。この結果、製造品出荷額等は県内で上位に位置し、東北地域においても有数の工業都市となっている。研究開発機能の集積を図るとともに、山形大学工学部で開発が進む有機エレクトロニクス関連分野や先端技術研究を活かした産学官連携による新産業創出に取り組んでいる。

商業では、商業吸引力係数は100を上回っているものの、郊外型の総合スーパーや大型専門店、量販店、ホームセンターの進出等により、まちなかの既存商店の郊外への移転や廃業が進み、商店街がシャッター通りとなっていた。そこで、中心市街地や商店街の活性化、商工業全般の発展によるまちの活力の再生を目指して、個店主が講師となる「まちなかゼミナール事業」や、各店が薦める商品やサービスを磨き上げる「一店舗一名物開発事業」といった、賑わいの創出や個店の魅力向上に向けた事業に取り組んでいる。

観光では、上杉神社を始めとする上杉氏にゆかりのある名所旧跡はもとより、国宝「洛中洛外図屏風」や「上杉家文書」などの貴重な文化財があるほか、「米沢上杉まつり」、「なせばなる秋まつり」、「上杉雪灯籠まつり」と四季を通じて米沢の心を表現するまつりを開催している。また、上質な美味しさの米沢牛を始めとする米沢の味A (Apple) B (Beef) C (Carp) など食の宝庫でもあり、さらに全国有数の名湯・秘湯など温泉資源にも恵まれていることから、歴史と伝統文化が息づく「上杉の城下町」として全国から年間約400万人を超える観光客が本市を訪れる県内屈指の観光都市である。

また、本市には、山形大学工学部、山形県立米沢栄養大学、山形県立米沢女子短期大学の3つの高等教育機関があり、これら高等教育機関の機能を活用した学園都市づくりを行っている。

本市を代表する人物は、上杉鷹山こと「上杉治憲」や民法学者の我妻榮等である。上杉鷹山は第9代の米沢藩主（上杉氏としては、第10代）であり、藩財政逼迫の折、自ら大儉約の改革を実行するとともに、殖産興業により藩財政を立て直した。また、鷹山の政治信条は、封建社会の中でありながら現在の民主主義思想に近いものがあり、その改革手法や思想等は現代においても注目されているところである。

## 気 象

(各年1月1日～12月31日)

区分 年	年間降水量 (mm)	気 温 (°C)			平均風速 (m/s)	平均湿度 (%)	最深積雪 (cm)
		日最高	日最低	年平均			
平成24	1,199.5	36.2	-17.0	10.7	1.8	81.5	145.0
平成25	1,541.0	33.9	-16.7	10.9	1.9	85.9	172.0
平成26	1,729.0	36.2	-15.4	10.7	1.8	86.1	110.0
平成27	1,296.0	35.9	-13.1	11.6	1.8	85.4	166.0
平成28	1,251.5	34.0	-13.1	11.8	1.8	86.4	56.0
平成29	1,611.0	35.4	-11.0	10.8	1.7	84.4	112.0
平成30	1,216.5	37.7	-16.3	11.7	1.5	76.4	135.0
平成31	1,252.0	36.6	-10.9	11.9	1.5	75.8	75.0
令和2	1,373.5	36.1	-11.9	12.2	1.4	78.9	33.0
令和3	1,375.0	36.6	-14.9	11.7	1.4	88.0	134.0
令和4	1,712.0	36.9	-13.7	11.6	1.4	85.0	154.0
令和5	1,499.5	37.1	-12.1	12.6	1.3	84.0	96.0

(注) 出典：気象庁HP気象統計情報

※平均湿度は、令和3年まで気象庁統計データが無いため、置賜広域行政事務組合消防本部データによる。令和4年からは気象庁統計データによる。

## 2. 地 勢

### 市域の変せん

明治22年4月1日	市制施行		18.48 km <sup>2</sup>
編入年月日	編入地区	編入面積 (km <sup>2</sup> )	編入後の面積 (km <sup>2</sup> )
昭和28年8月1日	南置賜郡 上長井村	7.90	26.38
昭和29年10月1日	〃 万世村	57.99	84.37
	〃 広幡村	19.85	104.22
	〃 塩井村	4.91	109.13
	〃 六郷村	5.89	115.02
昭和29年11月1日	〃 窪田村	12.26	127.28
	〃 三沢村	146.94	274.22
昭和30年1月1日	〃 山上村	116.77	390.99
昭和30年2月1日	東置賜郡 上郷村	25.82	416.81
昭和30年4月1日	南置賜郡 南原村	132.67	549.48
昭和30年7月22日	川西町との境界変更	△ 0.59	548.89
昭和63年10月1日	国土地理院調	△ 0.15	548.74
平成19年4月10日	高畠町との境界変更	0.00	548.74
平成26年10月1日	国土地理院面積計測方法の変更	△ 0.23	548.51



市の総面積	548.51km <sup>2</sup>
市の位置	東経 140° 7' 北緯 37° 55'
市の広さ	東西 32.1km 南北 28.2km 周長 124.5km
市の高さ (市街地)	最高地 260m 最低地 240m

### 3. 人 口

#### 年次別世帯数と人口

年 次	世 帯 数 (世帯)	人 口 (人)		
		総 数	男	女
昭和 35 年	19,856	96,991	45,740	51,251
40	21,633	94,435	45,137	49,298
45	23,294	92,764	44,756	48,008
50	24,782	91,974	44,622	47,352
55	25,564	92,823	45,209	47,614
60	27,143	93,721	45,650	48,071
平成 2 年	28,713	94,760	46,513	48,247
7	30,678	95,592	47,242	48,350
12	32,558	95,396	47,364	48,032
17	33,314	93,178	46,104	47,074
22	33,013	89,401	43,953	45,448
27	32,997	85,953	42,100	43,853
令和 2 年	33,095	81,252	40,258	40,994

※国勢調査に基づく数値です。

#### 年齢構成 (令和2年国勢調査)

0～19歳	12,822 人	( 15.8%)	20～39歳	15,884 人	( 19.5%)
40～59歳	21,092 人	( 26.0%)	60～79歳	21,505 人	( 26.5%)
80歳以上	9,062 人	( 11.2%)	年齢不詳	887 人	
年少 ( 0～14歳)	8,881 人	( 10.9%)			
生産 (15～64歳)	46,225 人	( 56.9%)			
老年 (65歳～)	25,259 人	( 31.1%)			

#### 年次別 15 歳以上就業者数

年 次	総 数	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業
昭和 60 年	47,243 (100)	4,537 (9.6)	19,954 (42.2)	22,752 (48.2)
平成 2 年	48,628 (100)	3,596 (7.4)	20,900 (43.0)	24,132 (49.6)
7	49,445 (100)	2,901 (5.9)	20,938 (42.3)	25,606 (51.8)
12	48,440 (100)	2,369 (4.9)	20,285 (41.9)	25,786 (53.2)
17	45,348 (100)	2,152 (4.7)	16,641 (36.7)	26,555 (58.6)
22	39,804 (100)	1,627 (4.1)	14,358 (36.1)	23,819 (59.8)
27	40,163 (100)	1,564 (3.9)	14,215 (35.4)	24,384 (60.7)
令和 2 年	39,449 (100)	1,369 (3.5)	13,599 (34.5)	24,481 (62.1)

※国勢調査に基づく数値です。

※総数には分類不能な産業は含まれておりません。

## 地区別人口と世帯数

(令和6年3月31日現在)

区 分	人 口 (人)			世帯数 (世帯)
	総 数	男	女	
総 数	75,189	36,874	38,315	33,436
愛宕地区	4,364	2,208	2,156	1,914
万世地区	4,294	2,182	2,112	1,969
広幡地区	1,254	606	648	536
六郷地区	835	411	424	299
塩井地区	2,360	1,122	1,238	966
窪田地区	5,779	2,829	2,950	2,300
三沢地区	950	453	497	417
田沢地区	488	246	242	201
山上地区	1,455	720	735	715
上郷地区	3,792	1,826	1,966	1,431
南原地区	3,568	1,769	1,799	1,531
東部地区	10,750	5,174	5,576	4,911
北部地区	7,340	3,577	3,763	3,349
南部地区	8,632	4,416	4,216	4,273
西部地区	9,908	4,822	5,086	4,288
中部地区	3,913	1,855	2,058	1,961
松川地区	5,507	2,658	2,849	2,375

※住民基本台帳登録人口を記載しています。

## 4. 所得・物価

### 米沢市市民所得の分配

(単位：百万円、%)

項 目	実 数			増 加 率		構 成 比	
	元年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
1 雇用者報酬	156,128	156,336	157,237	0.1	0.6	65.1	65.8
(1) 賃金・俸給	132,906	133,454	133,726	0.4	0.2	55.6	56.0
(2) 雇主の社会負担	23,222	22,882	23,511	-1.5	2.8	9.5	9.8
a 雇主の現実社会負担	21,385	20,937	22,134	-2.1	5.7	8.7	9.3
b 雇主の帰属社会負担	1,837	1,944	1,377	5.9	-29.2	0.8	0.6
2 財産所得（非企業部門）	14,865	14,752	14,417	-0.8	-2.3	6.1	6.0
a 受 取	15,618	15,501	15,178	-0.8	-2.1	6.5	6.4
b 支 払	754	749	761	-0.6	1.6	0.3	0.3
(1) 一般政府	-210	-283	-280	-34.2	1.0	-0.1	-0.1
(2) 家 計	14,763	14,738	14,347	-0.2	-2.7	6.1	6.0
(3) 対家計民間非営利団体	312	296	350	-5.2	18.0	0.1	0.1
3 企業所得	84,332	68,891	67,315	-18.3	-2.3	28.7	28.2
(1) 民間企業	85,099	68,947	66,782	-19.0	-3.1	28.7	27.9
a 民間企業（持ち家を除く）	71,706	55,847	54,706	-22.1	-2.0	23.3	22.9
b 持ち家	13,392	13,099	12,076	-2.2	-7.8	5.5	5.1
(2) 公的企業	-767	-55	533	92.8	1,061.8	-0.0	0.2
4 市民所得（要素費用表示）	255,324	239,979	238,970	-6.0	-0.4	100.0	100.0

※企業所得とは、営業余剰・混合所得に財産所得の受払いを加味したものである。

※民間企業＝民間法人企業＋個人企業

※要素費用表示とは、生産のために必要とされる生産要素（労働及び資本）に対して支払われた価格によって評価したもの。

※実数は単位未満を四捨五入して表示しているため、実数表示と増加率、構成比が一致しない場合がある。

出典：山形県みらい企画創造部『令和3年度市町村民経済計算』

※市町村民経済計算は、新しい年度の推計結果が公表されると、併せて過去の各年度の数値も遡って改訂されます。これは、基礎となる県民経済計算が遡及改訂されることや、推計方法の見直しを行っていることなどが要因となっています。

## 米沢市産業別市内総生産

(単位：百万円、%)

経済活動別	実 数			増 加 率		構 成 比	
	元年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
(1) 農林水産業	4,188	3,878	3,367	-7.4	-13.2	1.0	0.9
① 農 業	3,925	3,626	3,103	-7.6	-14.4	0.9	0.8
② 林 業	260	250	262	-4.0	4.9	0.1	0.1
③ 水 産 業	2	2	2	-24.5	-8.4	0.0	0.0
(2) 鉱 業	440	658	633	49.5	-3.8	0.2	0.2
(3) 製 造 業	148,131	147,525	138,731	-0.4	-6.0	38.1	36.4
(4) 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	13,629	12,483	11,322	-8.4	-9.3	3.2	3.0
(5) 建設業	15,641	20,288	18,166	29.7	-10.5	5.2	4.8
(6) 卸売・小売業	33,419	32,367	33,869	-3.1	4.6	8.4	8.9
(7) 運輸・郵便業	11,506	10,890	11,561	-5.4	6.2	2.8	3.0
(8) 宿泊・飲食サービス業	8,239	4,673	4,538	-43.3	-2.9	1.2	1.2
(9) 情報通信業	8,538	9,020	8,985	5.7	-0.4	2.3	2.4
(10) 金融・保険業	9,884	9,223	9,592	-6.7	4.0	2.4	2.5
(11) 不動産業	33,779	32,910	31,803	-2.6	-3.4	8.5	8.4
(12) 専門・科学技術、業務支援サービス業	19,865	18,181	19,007	-8.5	4.5	4.7	5.0
(13) 公務	16,984	17,538	18,112	3.3	3.3	4.5	4.8
(14) 教育	21,235	18,426	18,223	-13.2	-1.1	4.8	4.8
(15) 保健衛生・社会事業	40,036	36,837	37,560	-8.0	2.0	9.5	9.9
(16) その他のサービス	14,066	11,490	12,036	-18.3	4.8	3.0	3.2
(17) 小 計	399,580	386,387	377,503	-3.3	-2.3	99.7	99.1
(18) 輸入品に課される税・関税	6,963	6,869	7,827	-1.4	13.9	1.8	2.1
(19) (控除) 総資本形成に係る消費税	6,027	5,812	4,481	-3.6	-22.9	1.5	1.2
市内総生産	400,516	387,443	380,848	-3.3	-1.7	100.0	100.0
(第一次産業)	4,188	3,878	3,367	-7.4	-13.2	1.0	0.9
(第二次産業)	164,212	168,471	157,529	2.6	-6.5	43.5	41.4
(第三次産業)	231,180	214,038	216,607	-7.4	1.2	55.2	56.9

※実数は単位未満を四捨五入して表示しているため、実数表示と増加率、構成比が一致しない場合がある。

